



2018年12月27日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

「東京都スポーツ推進企業」および「スポーツエールカンパニー」の認定取得

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）と損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命」）は、今般、「平成30年度東京都スポーツ推進企業」への選定および「スポーツエールカンパニー」に認定されました。「東京都スポーツ推進企業」への選定は3年連続、「スポーツエールカンパニー」への認定は2年連続になります。

1. 「東京都スポーツ推進企業」について

東京都は「スポーツ都市東京」を実現するため、従業員のスポーツ活動を促進する取組みやスポーツ分野の支援をしている企業などを「東京都スポーツ推進企業」として平成27年度から認定し、企業におけるスポーツ活動を推進するとともに、スポーツに対する社会的気運の醸成を図っています。

2. 「スポーツエールカンパニー」について

スポーツ庁は、従業員のスポーツ活動の支援や促進に向けた取組みを実施している企業を「スポーツエールカンパニー」として平成29年度から認定し、当該企業の取組みを広く周知することで他企業への横展開を促し、ビジネスパーソンのスポーツ実施率の向上を目指すとともに、従業員の健康管理を考え戦略的に取り組んでいる企業の社会的評価の向上を図っています。

3. 損保ジャパン日本興亜の取組み

損保ジャパン日本興亜を中核とするSOMPOホールディングスグループは、「安心・安全・健康」に資する最高品質のサービスを提供することを経営理念として掲げています。

その中でも「健康」に結びつくスポーツ推進は、従業員が全員参加できる取組みであり、経営理念実現の原動力であると考えています。また、従業員およびその家族にとどまらず、日本の将来を担う次世代の子供たちへスポーツを普及するため、健康維持・増進に寄与するイベントを支援しています。

今後も企業活動を通じてお客さまや社員の健康に繋がるスポーツ活動を盛り上げていきます。

【主な取組み】

- ・日本ホッケー協会へのトップパートナー契約の締結
- ・SOMPOパラリンアートへの冠協賛
- ・SOMPOボールゲームフェスタの冠協賛
- ・ルートインBCリーグのオフィシャルスポンサー契約の締結
- ・社内運動会の実施
- ・Facebookを用いた社内外へのクラブ活動・各種イベントの活動記録の情報発信



＜社内運動会の様子＞

4. 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命の取組み

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命は、お客さまが健康になることを応援する「健康応援企業」への変革を目指しています。その実現のために、まずは従業員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であるとの考えのもと「健康経営」の実践として、社員の「意識を変える」「働き方を変える」「生活習慣を変える」取組みを展開しています。

今後も「健康経営」を中心に社内外に対し健康に資する取組みを展開していきます。

【主な取組み】

- ・ 全社員にウェアラブル端末を配布し、社内ウォーキングキャンペーンを実施
- ・ クアオルト※の導入
- ・ 健康サービスブランド「リンククロス」における健康アプリ等のサービス展開
- ・ SOMPOボールゲームフェスタへの参加
- ・ ピンクリボンフェスティバル特別協賛、スマイルウォーク参加
- ・ グリーンリボンランニングフェスティバルへの協賛・参加
- ・ 認知症の方やそのご家族と走るRUN伴への参加

※クアオルトとは

クアオルト（Kurort）とは、ドイツ語でクア（Kur）「治療・療養、保養のための滞在」とオルト（Ort）「場所・地域」という言葉が合わさった「健康保養地・療養地」の意味。日本型クアオルトは自治体が主体となり、自然環境を活用した質の高い滞在型の健康保養地を目指しています。現在、全国9市町村が、自然環境を活用した健康増進に向けたウォーキングの実施や、地産食材を使った栄養バランスの優れた料理の提供、温泉施設との連携などをプログラム化し、地域住民や来訪者の健康支援に取り組んでいます。



〈クアオルトの様子〉

以上